

各種データファイル連続印刷プログラム



# マルチプリンター

---

Version 3.0.0

操作マニュアル

TECH-BEE

サポートメールアドレス [tech-bee@mail.goo.ne.jp](mailto:tech-bee@mail.goo.ne.jp)

ご意見・ご要望: <http://techbee.blog14.fc2.com/blog-entry-105.html>

# 改定履歴

版	公開日	Version	摘要
第3版	2013/03/02	3.0.0	コマンドライン引数の項目追加により任意の出力先プリンタ指定機能を追加
第2版	2011/07/16	2.0.0	コンソールアプリケーションから Windows フォームアプリケーションに変更し、印刷ファイル指定方法を追加
第1版	2011/06/30	1.0.0	初版公開

# 目次

---

はじめに	1
準備	2
利用方法	3

# はじめに

---

当プログラムは、様々なアプリケーションソフトのデータファイルを連続印刷することを目的に開発しました。

# 準備

---

## 1 動作環境

- ・ 対応PC Windows2000 SP4, XP SP3, Vista, 7, 8 が動作する PC/AT互換機
- ・ 環境 .NetFramework2.0 以上

## 2 ファイル配置

- ・ ダウンロードしたファイルを解凍します。



解凍した内容は次のとおり

- MultiPrinter.exe  
当プログラム本体
- DropFileList.dll  
ListBox を拡張したカスタムコントロール
- Interop.Excel.dll  
エクセルを操作するための dll
- Interop.Word.dll  
ワードを操作するための dll
- MultiPrinter\_Manual\_3\_0\_0.pdf  
本マニュアルファイル

- ・ インストールは必要ありませんので、マニュアル以外の全ファイルを同一ディレクトリに配置してください

# 利用方法

---

## 1 起動

- MultiPrinter.exe をダブルクリックします。

印刷対象ファイルの指定方法には次の3種類があります。

1. フォーム上のリストボックスに印刷対象ファイルをドラッグアンドドロップし、印刷ボタンをクリックする
2. プログラム起動時にコマンドライン引数として印刷対象ファイルが置かれたディレクトリを与える

引数1 : d

引数2 : ディレクトリ名

機能 : 指定したディレクトリ（フォルダー）内のすべてのファイルを連続印刷します。

例) MultiPrinter.exe d c:\temp

3. プログラム起動時にコマンドライン引数としてファイル一覧を指定する

引数1 : f

引数2 : カンマ区切りのファイル名

機能 : 指定したカンマ区切りのファイル名の一覧を連続印刷します。

例) MultiPrinter.exe f c:\temp¥abc.xls,d:\download¥abc.pdf

※ 2. 3については、引数3としてプリンタ名称を指定することにより任意のプリンタを指定して帳票を出力することが出来ます。

## 2 印刷対象ファイル

このプログラムが対象とするファイル形式は次のとおりです。

- .xls (データが登録されたすべてのシートを印刷します)
- .doc, .txt, .rtf
- .pdf
- .tif, .bmp, .jpg, .gif, .png